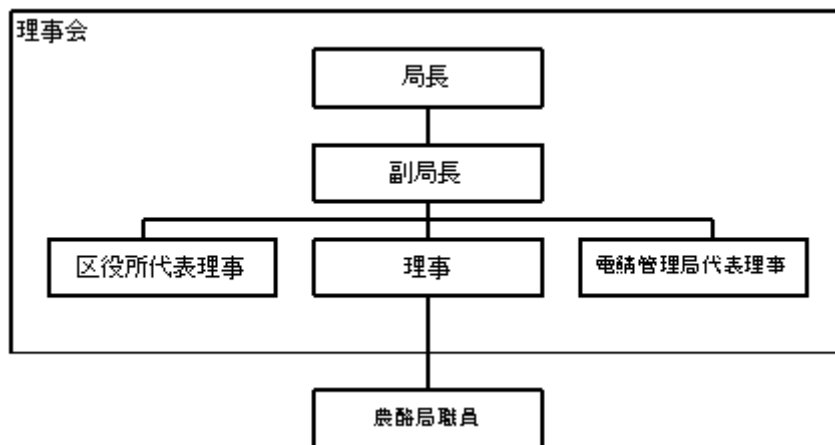


茸島区農酪条例

1. 牧場は種類関係なく区営以外禁止とする。
2. 区営牧場は、立ち入るには許可が必要。
 - (ア) 立ち入る許可を得るためには、以下の条件が必要。
 - ① 正当かつ理に適う理由があること
 - ② 区営牧場および牧場で飼育している動物に損害を与えないこと
 - ③ 農酪局の上級職員¹の許可があること。
 - (イ) 立入には以下の行為が必要。
 - ① 以下に定める者の立会
 1. 農酪局の上級職員
 2. 電車君サーバー管理者・管理人
 3. 茸島区職員
 - ② 許可証の提示
 - (ウ) 許可証については、指定日時が過ぎたものは無効とする。
3. 畑は、種類関係なく耕作面積 64 平方メートルを上限とする。
4. 茸島産の革/牛肉/ステーキの販売は認可した商店以外では禁止する。
5. 茸島区農酪局は、以下のように定める。
 - (ア) 組織
 - ① 以下の図のように定める。



- ②
- (イ) 業務
 - ① 区営牧場の保守・管理

¹ 局長、副局長、農酪局理事会理事。

・茸島区法務局

・茸島区農酪局

2017年5月29日改定

② 茸島産の革/牛肉/ステーキの販売認可の審査・認可

③ 区営牧場の立ち入り許可証発行

④ 茸島区内の畑の巡回・条例違反時の警告

(ウ) 禁則行為

① 電車君サーバーの定める禁止行為

② 理事会の許可なき畑・区営牧場の撤去

③ 雪野原県及び茸島区の条例に違反する行為

(エ) 罰則

① 禁則行為を行った場合は、懲戒追放とする。

② 造反および局内での財閥組成を行った場合は、罰金 2000 円の上、懲戒追放とする。

③ 労組組成を行った場合は、罰金 20000 円の上、懲戒追放とする。

6. この条例は、茸島区区長の許可なき改変は禁ずる。

・茸島区法務局

・茸島区農酪局

2017 年 5 月 29 日改定